

令和2年度

佐賀県波戸岬少年自然の家

管理運営業務報告書

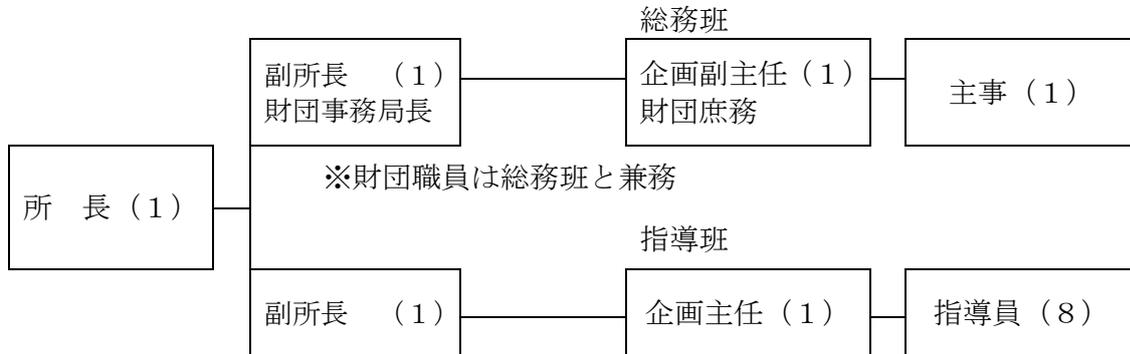
公益財団法人佐賀県教育文化振興財団

第1 趣旨

この報告書は、佐賀県波戸岬少年自然の家の管理運営に関する協定書第22条第1項第1号に定める「管理運営業務の実施状況」について記載しているものである。

第2 管理運営体制

1 組織・人員配置



職員名簿及び事務分掌一覧

令和3年3月31現在

役職名	氏名	住所	事務分掌	資格取得等	備考
所長			所業務の統括		
副所長			財団事務局長・総務班の統括		
企画副主任 (総務)			財団庶務・経理事務統括		
主事			経理事務全般		
副所長			所長の補佐・指導班の統括		
企画主任 (指導)			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
指導員			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
〃			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
〃			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
〃			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
〃			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
〃			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
〃			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		
〃			主権事業の企画・立案 入所団体及び利用者の指導助言		

2 職員の指導育成・研修体制

※ 外部研修等の実施状況

	期 日	研 修 名	会 場	参加人数
1	4. 8、10	小型船舶免許取得講習会	唐津市	1人
2	6. 24～26	材木作業安全衛生特別教育講習会	佐賀県林業試験場	1人
3	6. 30	これからの生涯学習・社会教育	アバンセ	2人
4	7. 4～5 10. 17～18	NEALリーダー講習（概論Ⅰ）	国立阿蘇 青少年交流の家	1人
5	8. 31	同和問題講演会	武雄市文化会館	1人
6	9. 26～27	主催事業補助	黒髪少年自然の家	1人
7	10. 23	基礎から学ぶ企画の立て方	アバンセ	1人
8	10. 25	主催事業補助	北山少年自然の家	2人
9	11. 2～4	特別教育（玉掛け）講習	佐賀教習センター	1人
10	11. 16～18	特別教育（チェーンソー）講習	佐賀教習センター	2人
11	12. 3～5	NEALコーディネーター講習（演習Ⅲ）	国立諫早 青少年自然の家	1人
12	12. 13	特別教育（三級無線）講習	北九州市	1人
13	12. 19	グループをチームに育てるプログラム研修	佐賀県北山 少年自然の家	1人
14	2. 13～14 3. 7	NEALリーダー講習（概論Ⅰ）	諫早オンライン	1人

※ 内部研修、救命講習、消防訓練等の実施状況

	月 日	研 修 内 容	講師等	参加者
1	4. 1	職員研修：危機管理など各種マニュアル	自 主	14人：職員
2	4. 3	カッター活動会議・指導方針協議	自 主	30人：職員 カッター指導員
3	5. 7	職員研修：コロナウイルス対応について	自 主	14人：職員
4	5. 13	波戸の森安全管理研修	吉永 雅紀	11人：指導員
5	5. 15	レクレーション研修	小宮 泰	11人：指導員
6	6. 1	職員研修：利用者への対応等	自 主	14人：職員
7	7. 5	職員研修：コロナウイルス対応等	自 主	14人：職員
8	8. 5	職員研修：ハラスメント研修	自 主	14人：職員
9	9. 1	職員研修：利用者への対応等	自 主	10人：指導員
10	10. 1	職員研修：利用者への対応、波戸の森整備	自 主	9人：指導員
11	10. 14	職員研修：避難訓練、消防訓練	自 主	14人：職員
12	11. 1	職員研修：危機管理・安全管理対策等	自 主	14人：職員
13	12. 2	職員研修：レストランのコロナ対策等	自 主	14人：職員

14	12.16	職員研修：カッター活動意見交換会（反省）	自主	28人：職員、カッター指導員
15	1.5	職員研修：艇庫作業の安全管理研修	自主	10人：指導班
16	1.26	職員研修：自然体験活動の安全管理研修	自主	10人：指導班
17	2.2	職員研修：ウォークラリーコース検証	自主	10人：指導班
18	2.8	職員研修：クレーン・玉掛け研修	自主	10人：指導班
19	3.3	職員研修：避難訓練、消防訓練	消防署2名	18人：指導班、清掃、メンテ職員

3 地元との連携

- ・本施設と「佐賀県立名護屋城博物館」、「玄海エネルギーパーク」、「玄海町次世代エネルギーパーク」「鯨組主中尾家屋敷」とで「五施設連絡会議」を開催し、利用者増のための相互協力を行っている。
- ・主催事業「波戸日和未来のエネルギー広場」では玄海エネルギーパークの職員を講師として招聘し、子どもたちの自然エネルギーに対する興味関心を高めることができた。
- ・8月に開催される地元の伝統行事「海中綱引き」を主催事業「いきいき！HADOスクール」に、「花火大会」を主催事業「ファミリータイム in HADO」に、11月に開催される「石室大綱引き」を主催事業「ファミリータイム in HADO」のプログラムの中に取り入れ、地元との連携を深めている。しかし、残念ながら令和2年度は、全ての地域行事がコロナウイルス流行のため中止となった。また、地元の打上地区活性化協議会と連携し、「みかん狩り体験」や「しし鍋試食会」を実施した。
- ・唐津市観光協会が主催する「九州オルレ唐津コース」の一部として、当施設内をコースに取り入れるとともに、休憩や昼食の場所として開放している。
- ・提案型事業「みんなで楽しむ野外活動」では、名護屋城を散策しながら「なぞときウォーク」を、地元農家の協力を得て「大きつまいもほり祭り」を実施した。
- ・提案型事業「のびのびのびっこ」では、地元の玄海養魚の協力を得て、魚の養殖体験やさばき方の体験を実施した。
- ・令和2年度より成人を対象とした「わくわくサークル」を3回計画し、地元の方を講師に招いて様々な創作活動を行った。

第3 施設の運営に関する業務

1 休所日と施設点検日

- ・令和2年度より年末年始（12月29日～1月3日）は休所日となり、それ以外は運営することになっているが、コロナウイルスの緊急事態宣言を受け県まなび課の指示により、4月21日～5月10日まで閉所となった。また、大雪により、まなび課の承認を受けて1月8日の午前中を閉所とした。
- ・施設点検整備：毎月の当番者を決め、点検を行い必要なものは補修や整備を行った。

【点検整備等の実績】

毎月、担当及び当番職員による屋外と室内の施設・遊具の点検を実施

春から秋にかけての芝刈りは毎月3回以上実施

- 4月 周辺草刈、管理棟倉庫整理整頓、波戸の森環境整備、OLポスト点検等
- 5月 生活棟・宿泊棟整備点検、草スキー場人工芝張り、カッター陸揚げ・船底整備等
- 6月 薪小屋整備・整頓、周辺草刈り・芝刈り、波戸の森点検整備、グラウンド除草等
- 7月 海岸清掃、カッター船底塗装・カッター降ろし、炊飯場机椅子の整備、グラウンド除草等
- 8月 波戸の森整備、OLコース除草、ナイトウォークコース草刈、グラウンド除草等
- 9月 シュノーケル洗浄片付け、外シャワー目隠し撤去、グラウンド除草、炊飯場砂利入れ等
- 10月 グラウンド塩カルまき、グラウンドゴルフ用具点検、海岸清掃、倉庫整理等
- 11月 カッター陸揚・船底整備、磯場の看板設置、布団干し、炊飯場屋根試作等
- 12月 カッター及び櫂整備、OLポスト回収・整備塗装、炊飯場清掃、門松用竹切等
- 1月 遊具修理、案内看板点検整備、薪切り、水道管凍結防止作業、海岸清掃等
- 2月 OL, WRコース清掃、炊飯場屋根設置、草スキー芝補修土入れ、管理棟倉庫整理等
- 3月 カッター降ろし、アンカー設置、監視艇点検整備、波戸の森枝打ち、薪切り等

2 利用団体支援事業

(1) 利用実績

延利用者数	延宿泊者数	(内免除者数)	実利用者数	延利用団体数
13,326人	4,512人	84人	8,821人	322件

(2) 県内の学校の優先受付

受付期間	受付件数	受付総人数
4月～5月8日	78件	5,540人

(3) 活動プログラム

提示した活動プログラム内容で職員が指導したプログラム

- ①海洋海浜活動
カッター活動（支援）、魚釣り、シュノーケリング（支援）、磯ビンゴ
- ②野外活動
オリエンテーリング（支援）、ウォークラリー（支援）、キッズポイントラリー（支援）、名護屋城歴史探検ウォークラリー（支援）、ナイトウォーク、アウトドアビンゴ（支援）
- ③館内活動
インドアビンゴ（支援）、室内探検ゲーム（支援）、レクリエーション（支援）
- ④交流・交歓
キャンプファイヤー（支援）、キャンドルのつどい（支援）
- ⑤アウトドア
野外炊飯（支援）、はどの森遊具遊び（支援）
- ⑥ニュースポーツ
グラウンドゴルフ（支援）、ディスクゴルフ（支援）、ソフトバレー、ペタンク
- ⑦クラフト活動
焼き杉（支援）、プラホビー（支援）、ふくろうマグネット（支援）、ペーパーウエイト（支援）、ストーンアート（支援）、きり絵（支援）、葉（支援）、グラスサンドアート（支援）
- ⑧その他
フライングディスク、ドッチビー、長縄跳び、竹馬、一輪車、草スキー

(4) 利用団体支援事業における団体への指導・支援

当施設が提示している活動プログラムの実施については、利用団体の要望の有無に関わらず、用具の貸出し・使用方法、活動の方法、危険予防などの支援を行っている。
また、団体からの要望があれば、できる限りの指導を行うことにしている。令和2年度は、以下のとおり合計157団体への指導・支援を実施した。

- ・カッター活動(34団体)
ライフジャケットの着用法、カッター座席の割り振り、オールの持ち方や漕ぎ方、危険回避の方法などを指導
- ・野外炊飯(29団体)
薪割りの方法、火の燃やし方、包丁の扱い方、調理中の安全・衛生面について指導
- ・キャンプファイヤー・キャンドルのつどい(8団体)
衣装やキャンドル等の道具の使用法の指導や薪組み、キャンドルの配置等の支援。
- ・ウォークラリー・キッズポイントラリー・オリエンテーリング・ナイトウォーク(21団体)
ウォークラリー等のねらい、活動場所の様子、地図の見方、チェックポイントなどについての助言やゼッケン・地図・コンパス・無線機等の貸し出し。
- ・アウトドアビンゴ・インドアビンゴ(19団体)
ゲームの進め方、注意点等について説明・助言、また、引率者のゲームでの役割等説明。
- ・クラフト(焼き杉、プラホビー、ふくろうのマグネット等)(31団体)
焼き杉等のクラフトで使う材料・道具を用意して、作り方の手順の説明、安全面、技術面の指導。
- ・水辺の活動(シュノーケリング、磯発見ビンゴ等)(15団体)
事前に安全水域を確認し、ロープで囲った上で、ゴーグルやシュノーケルの点検確認、監視等。

※ 指導・支援については、事後の利用者アンケートで「指導員スタッフがとても明るく、いつも丁寧な対応をしていただき感謝しております。」「子どもへの明るく、時に厳しいメリハリのある指導が嬉しかったです。」「スタッフの方がとても親切で助かりました。急な対応にも快く笑顔で対応していただきこちらも気持ちよく活動出来ました。ありがとうございました。また来ます。」「最後まで親身にご対応いただきありがとうございました。人事異動で今の部署を離れますがまた、何かの機会にぜひ利用したいと思っています。その日まで同課職員の皆様お身体ご自愛ください。2日間お世話になりました。」「急な予約だったのにすぐに対応していただきありがとうございました。とても良い合宿が出来ました。」など、指導へのお礼が多く寄せられた。半面、「シュノーケルに必要な服装を打合せで細かく説明して欲しかった。」「食事のことで打合せと違うことが数点あり、戸惑った。」といった意見もあり、事前打ち合わせをもっと丁寧に言い、口頭だけでなく説明書を渡すなど団体代表者へ十分伝わるように工夫改善を図った。

(5) フィールドの開発・整備

- ・屋外でのフィールドの継続利用：波戸の森に設置してある「高所ターザンロープ」の張り直し補修と「モンキーブリッジ」のロープの点検整備を行った。
- ・「九州オルレ唐津コース」として利用が増加してきたため、関連施設の整備を行った。呼子大橋方面や加唐・小川島方面の見晴らしの確保と波戸の森の除草、整備を行った。

3 主催事業・提案型事業

区分	事業名	期日	参加人員	効果	施設ボランティアの活用
主 催 事 業	ボランティア セミナー	7月11日 ～12日	45名	活動に必要な知識や技術を身に付けるとともに多様な活動を通して自己を形成し、資質と技術の向上を図ることができた。	無
	いきいき HADOスクール	8月14日 ～15日	71名	異年齢集団の中での自然体験、生活経験を通して「生きる力」を養い、たくましい青少年の育成を図った。	有 1名
		2月20日 ～21日	78名		有 8名
	ファミリータイム inHADO	8月22日 ～23日	46名	地元の自然に触れながら、家族の良さを再認識すると共に、家族間のコミュニケーションを大切にしながら、家族間の交流、親睦を図ることができた。	無
		11月14日 ～15日	71名		無
	みんなで楽しむ 野外活動	9月20日	36名	日帰りでの自然活動を行い、誰もが参加しやすく、様々な体験活動を通して、子ども同士や家族の交流を深めることができた。	無
		10月11日	157名		有 2名
		10月24日	40名		無
	波戸日和 未来のエネルギー広場	11月28日 ～29日	71名	次世代エネルギーパーク「あすぴあ」の講師による実験やクラフト活動によって、エネルギーに関する理解と関心を深めることができた。	有 2名
波戸岬年末 ふれあいプラン	12月26日 ～27日	55名	年末の日本の伝統文化のよさを体験しながら、家族内や他の家族間と楽しく交流を深めることができた。	無	
「子育てセミナー」 子どもの心を育む 親子のつどい	1月23日 ～24日	28名	各活動の様子から、親子で一緒に楽しむ姿があり、特に食育に関しては家庭で活かそうだとの意見が多かった。	無	

提	のびのびのびっこ	7月12日	72名	日帰りでの様々な自然体験活動を通して、子ども同士や家族の交流を深めることができた。	有45名
		2月7日	56名		有2名
案	波戸岬 わくわくサークル	9月10日	7名	大人を対象に地元の方を講師として招き、文化的な活動を通して、普段の生活をより豊かにし、参加者同士の交流を図ることができた。地域の大人の利用も可能であることの広報にも期待できる。	無
		10月19日	8名		
		11月16日	12名		
型	ふれあいグラウンド ゴルフ大会	10月14日	152名	波戸岬の豊かな自然の中で競技を行うことを通して、参加チーム相互の親睦と交流の輪を広げると共に、参加者の健康・体力づくりに寄与することができた。地域の高齢者の利用も可能であることの広報にもなっている。	無
		11月19日	124名		
		3月12日	雨天中止		
業	波戸岬杯地域スポーツ 交流事業	2月27日	70名	県内より6チームの参加があり、試合を通して親睦を深めると共に、競技力の向上につなげることができた。	無

○地域行事や近傍施設でのイベントの提供事業

- ・主催事業「いきいき！HADO スクール」の活動として計画。（波戸の海中綱引き 8/15）
 - ・主催事業「ファミリータイム in HADO」の活動として計画。（波戸岬納涼花火大会 8/29）
 - ・主催事業「ファミリータイム in HADO」の活動として計画。（石室猪ノ子綱引き 11/14）
- ※ 令和2年度は、上記の地域行事がコロナウイルス流行のため中止となり実施できなかった。

4 施設事業に係る広報・PR等

- ・所報、ポスターの作成状況

所報 4月10日作成（1,800部）

ポスター 4月10日作成（400部）

- ・県内利用者、冬季利用者の増加のための誘客活動の実施状況（期日、方法等）

(1) 郵送

年度当初 県内全小中学校及び高等学校、大学、教育委員会、公民館等に郵送

6月 利用歴のある福岡の小・中・高校へ利用希望調査送付

(2) 学校等訪問

学校や公民館、児童クラブ等に研修での利用や主催事業への参加を広報。

教職員の研修や部活での利用を依頼。

- ・唐津市校長会 ・玄海みらい学園、玄海町教育長、玄海町放課後児童館・鎮西町老人会
- ・唐津市社会福祉協議会 ・唐津市公民館長会 ・鎮西、呼子公民館長会

【その他】 唐津市観光協会、唐津市子育て支援センター、唐津市近代図書館、唐津市グラウンドゴルフ協会、呼子中央こども園、昭和幼稚園、すみれ幼稚園、唐津カトリック幼稚園、リョーユー幼稚園、浜崎幼稚園

5 食事の提供

- ・地元の飲食業者(株)桃山天下市と食堂経営を契約
- ・支配人 [] ・調理師 [] ・従業員数（8人）
- ・従業員の健康診断（毎月の検便）を受診させ、食中毒防止及び安全管理の徹底を行った。
- ・食事の提供30分前に検食し、食の安全確保に努めた。
- ・食物アレルギー等のある利用者に対しては、要望に応じた食事を提供した。
- ・食材は、可能な限り地元のJA唐津農協から調達するよう依頼した。
- ・利用者の要望に少しでも満足してもらうよう食堂側と隔月に連絡会議を実施し、改善を図った。

第4 施設の維持及び管理に関する業務

1 食事提供業務、建築物保守管理業務、設備機器管理業務、清掃業、保安警備、環境衛生管理業務、廃棄物処理業務、衛生管理業務等の状況
別紙「令和2年度 波戸岬少年自然の家委託業務実績一覧」のとおり

2 当該年度に指定管理経費で購入した備品

分類	品名	規格	数量	金額	購入年月日
14-65-12	芝刈機	ホンダ HRC536KIHXJ	1	183,700	R2.6.1
13-62-82	スープウォーマー カート	フジマック FWSU64-64	1	323,400	R3.3.31